

無線LANアクセスポイント

APS1300-DS

詳細マニュアル
(取扱説明書)

ご使用前に、必ずこのマニュアルをよくお読み頂き、本製品を正しくお使い下さい。

エヌ・ティ・ティ・メディアサプライ株式会社

変更履歴

| 版数 | 日付 | 内容 |
|-----|--------|----|
| 1.0 | 2020/5 | 初版 |
| | | |

| |
|---|
| リバースエンジニアリングに関する禁止事項 |
| 本製品のソフトウェアに対して、逆アセンブル、逆コンパイルなどのリバースエンジニアリングは禁止されています。 |

| |
|--|
| 廃棄方法について |
| お客様が購入され、本製品を廃棄する時は、地方自治体の条例に従って処理して下さい。 詳しくは、各地方自治体へお問い合わせ下さい。 |

| |
|---|
| 輸出に関する注意事項 |
| 日本国外へ持ち出す際には輸出該非判定書が必要となる場合がありますので、エヌ・ティ・ティ・メディアサブライ株式会社（以後、当社）へお問い合わせ下さい。 本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、日本国外の規制等には準拠していません。 本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。 また、当社は本製品に関し、日本国外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。 |

はじめに

無線 LAN アクセスポイント APS1300-DS をご利用頂き、誠にありがとうございます。




本マニュアルは APS1300-DS の詳細マニュアルです。

本製品を正しくお使い頂くために、本書をよくお読み下さい。

また、本書は保証書とともに大切に保管して下さい。

■本書中のマークについて

本製品を安全に正しく使用頂き、お客様や財産への損害を防ぐために、以下のマークに記されている内容を必ずお読み下さい。

| | |
|--|---|
|  警告 | 本表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡あるいは重傷を負う可能性が想定される内容を示します。 |
|  注意 | 本表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示します。 |
|  お願い | 本表示を無視して誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮出来なかったり、機能停止を招く内容を示します。 |

■商標について

以下の製品名は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

Microsoft® Windows® 10 Operating System

その他、本書に記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

■本書中の表記について

- 以下の文字は非常に間違いやすいので注意して下さい。


半角数字「1」(イチ)と半角アルファベット小文字「l」(エル)、半角アルファベット大文字「I」(アイ)

半角数字「0」(ゼロ)と半角アルファベット小文字「o」(オー)、半角アルファベット大文字「O」(オー)

- 本書では一部の語句について略語表記している箇所があります。

| 本書での表記 | 正式な呼称 |
|------------|---|
| PC | パソコン、コンピュータ、端末等 |
| Windows 10 | Microsoft® Windows® 10 Operating System |

- 以下のマークが付いている箇所は本製品をお使い頂く上で必ず確認または注意して頂きたい項目です。

| | |
|---|----------------------------|
|  確認 | ここに記載されている内容を必ず確認・注意して下さい。 |
|---|----------------------------|

ご使用にあたって

- ご使用の際は取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをして下さい。
- 本製品を使用できるのは日本国内のみです。本製品を海外で使用された場合、当社は一切の責任を負いません。
This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本製品の故障、誤動作、不具合あるいは天災や停電等の外的要因によって発生した、純粋経済損失、精神的損害等につきましては、当社は一切その責任を負いません。
- 取扱説明書の内容については、万全を期して作成しておりますが万一不審な点、記載漏れ等お気付きの点がありましたら、別途指定の連絡先へご連絡下さい。
- 本製品を運用した結果の影響については、当社は一切その責任を負いません。
- ソフトウェア仕様、ハードウェア仕様、外観および取扱説明書などの内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 停電時に本製品は使用できません。
電源が復旧した後は、動作を確実にするため電源アダプターをコンセントから抜いて 10 秒以上たってからもう一度差し込んで下さい。
- 本商品に搭載されているソフトウェアの解析（逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングなど）、コピー、転売、改造を行うことを禁止します。
- 本資料の著作権は当社に帰属します。
本資料の一部または全部を当社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられています。

安全にお使い頂くために



本製品を安全にお使い頂くために、以降の内容を必ずお読み下さい。

ご使用にあたって



警告

- 本製品は一般のオフィスや家庭用 OA 機器として設計されております。
極めて高い信頼性を要求されるシステム(幹線通信機器、電算機システム、医療システム等)では使用しないで下さい。
- 本製品を医療機器や、心臓ペースメーカー、植込み型除細動器を装着している人の近くで使用しないで下さい。
医療機器の誤動作の原因となります。
- 本製品を飛行機内や病院内等、電波の使用を禁止・制限された区域で使用しないで下さい。
飛行機の計器類や医療機器の誤動作の原因となります。
- 落雷の恐れがある場合は、本製品の使用を直ちに中止し、接続されているケーブルを取り外して下さい。
落雷により本製品及び本製品が接続されている機器の故障、発煙、発火の可能性があります。
なお、落雷等の天災による故障の場合、保証期間内であっても有償修理となりますので、あらかじめご了承下さい。
- 本製品から煙が出たり、異臭が発生した場合等、異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。
その際は電源アダプターをコンセントから外して煙が出なくなる、もしくは異臭が消えることを確認した後、別途指定の連絡先へご連絡下さい。
- 本製品を風呂場やシャワー室等、水のかかる場所で使用しないで下さい。
漏電して、火災、感電、故障の原因となります。
- 本製品の近くに花瓶や植木鉢、コップ、化粧品、薬品等の液体が入った容器、または小さな金属等を置かないで下さい。
これらの異物が本製品の内部に混入した場合、火災、感電、故障の原因となります。
- 本製品の内部に水や金属等の異物が混入した場合、すぐに本製品の電源アダプターをコンセントから外した後、別途指定の連絡先へご連絡下さい。
そのまま使用すると火災、感電の原因となります。
- 電源アダプターを風通しの悪い狭い場所に設置しないで下さい。過熱し、火災や破損の原因となることがあります。
- 電源アダプター本体を宙吊りに設置しないで下さい。電源プラグと電源アダプター間に隙間が生じ、ほこりによる火災が発生する可能性があります。
電源アダプターは容易に抜き差し可能な電源コンセントに差し込んで下さい。
- 濡れた手で電源アダプターを抜き差ししないで下さい。火災、感電、故障の原因となります。
- 電源アダプターのプラグにドライバ等の金属が触れないようにして下さい。火災、感電、故障の原因となります。
- 電源アダプターは必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対に使用しないで下さい。火災、故障の原因となります。
- 電源アダプターのコードを傷つけたり、無理な力を加えたり、ものを乗せたりすることはお止め下さい。火災、感電、故障の原因となります。
- 電源アダプターのコードが破損した状態(芯線の露出、断線等)のまま使用しないで下さい。火災、感電、故障の原因となります。
製品の電源アダプターをコンセントから外した後、別途指定の連絡先へご連絡下さい。
- 電源アダプターは確実に根本まで差し込んで下さい。
また、電源アダプターのプラグとコンセントの間のほこりは定期的に取り除いて下さい。そのまま放置すると火災の原因となります。
- 電源アダプターを抜き差しするときは、必ず電源アダプター本体を持って行って下さい。
電源アダプターのコードを引っ張るとコードが破損し、火災、感電の原因となります。
- AC100V の家庭用電源以外では使用しないで下さい。また、電源コードの延長やたこ足配線をしないで下さい。火災、感電、故障の原因となります。
- 梱包のポリ袋などは、小さいお子様の手の届く所に置かないで下さい。
小さいお子様がかぶったり、飲み込んだりすると、呼吸を妨げる危険があります。
- 本製品を落下させたり、強い衝撃を与えてしまった場合、本製品の電源アダプターをコンセントから外した後、別途指定の連絡先へご連絡下さい。
そのまま使用すると火災、故障の原因となります。
- 本製品を分解・改造しないで下さい。火災、感電、故障の原因となります。
また、故障した場合、保証期間内であっても保証を受けられなくなります。
- 本製品や電源アダプター、ケーブル、LAN ケーブル、コネクタ部に水が入ったりしないよう、また濡らさぬようご注意ください。
漏電して火災、感電、故障の原因となります。
- 本製品の内部や周囲でエアダスターやスプレー等、可燃性ガスを使用したスプレーを使用しないで下さい。
引火による爆発、火災の原因となることがあります。

| | |
|--|--|
|  注 意 | <p>本製品の動作中は本製品内部及び外側が熱くなることがあります。 本製品のそばにビニール等、熱に弱い物を置かないで下さい。 また、本製品を他の機器の上に設置しないで下さい。変色、変形の原因となります。</p> |
| | <p>本製品の動作中は本製品の内部及び外側が熱くなることがあります。 長時間皮膚に接触すると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意下さい。</p> |
| | <p>本製品を不安定な場所へ設置しないで下さい。また、本製品の上にものを置かないで下さい。 バランスが崩れて倒れたり、落下して怪我や本製品の故障の原因となります。</p> |
| | <p>本製品を壁に取り付けるときは、本製品の重みにより落下しないようにしっかりと取り付け設置して下さい。 落下して怪我や本製品の故障の原因となります。</p> |
| | <p>本製品を屋外に設置しないで下さい。屋外に設置した場合の動作保証はいたしません。</p> |
| | <p>本製品の上に座らないで下さい。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意下さい。 本製品が破損しケガや感電の原因となります。</p> |
| | <p>本製品を以下の環境で使用・保管・放置しないで下さい。本製品の故障の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室内または製品周辺の温度や湿度が極端に高い、または低い場所 ・結露がある場所 ・ほこりが多い場所 ・腐食性ガスが発生する場所 ・不安定な場所 ・直射日光が当たる場所 ・急激な温度変化が起こる場所 ・静電気が発生しやすい場所 ・水などがかかりやすい場所 ・油煙が当たる場所 ・製品周辺に発熱する器具や燃えやすい物がある場所 |
| | <p>本製品を重ねて設置しないで下さい。</p> |
| | <p>長時間無人で使用する場合は、必ず定期的に保守/点検を行って下さい。</p> |
| | <p>長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源アダプターを電源コンセントから抜いて下さい。</p> |
| | <p>本製品のお手入れは、電源を切った状態で行って下さい。</p> |
| | <p>本製品の汚れのお手入れは、柔らかい布で軽く拭き取って下さい。 ベンジンやシンナー等の薬品を使用すると、人体に有害な気体が発生したり、本製品の変形や変色の原因となることがあります。</p> |
|  お願い | <p>本商品を電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないで下さい。</p> |
| | <p>本商品とコードレス電話機や電子レンジなどの電波を放射する装置との距離が近すぎると通信速度が低下したり、データ通信が切れる場合があります。 また、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、発信・着信が正しく動作しない場合があります。このような場合は、お互いを数メートル以上離してお使い下さい。</p> |
| | <p>動作中にケーブル類が外れたり、接続が不安定になると、誤動作の原因となり、大切なデータを失うことがあります。 動作中はコネクタの接続部に触れることは絶対にしないで下さい。</p> |

本製品使用時の注意事項

- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本製品の電源をお切り下さい。
電子機器が誤動作するなど影響を与える場合があります。

【ご注意頂きたい電子機器の例】

補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など

※参考:「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」(電波環境協議会[平成9年4月])

- 飛行機内や病院内等、使用を禁止された区域では、本製品の電源をお切り下さい。
飛行機内や病院内等、使用を禁止された区域で本製品に電源を供給すると、医用電気機器、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器に影響を与える可能性があります。
医療機関内における使用については、各医療機関の指示に従って下さい。

無線 LAN の電波に関する注意事項

- 本商品は、IEEE802.11n(2.4GHz)、IEEE802.11b および IEEE802.11g 通信利用は 2.4GHz 帯域の電波を使用しています。
この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される移動体識別用構内無線局、および免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等(以下、「他の無線局」と略す)が運用されています。
万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)して下さい。
- 本商品は、IEEE802.11n(5GHz)、IEEE802.11a および IEEE802.11ac 通信利用は 5GHz 帯域の電波を使用しています。
5.2GHz(36ch~48ch)、5.3GHz(52ch~64ch)帯域の電波の屋外での使用は電波法により禁じられています。
- 次の場所では、通信ができない、もしくは通信速度の低下を引き起こす場合があります。
 - ・ 強い電磁波、静電気、電波障害が発生する所(電子レンジ付近など)
 - ・ 金属製の壁(金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの壁も含む)の部屋
 - ・ 異なる階の部屋同士
- 本商品と同じ無線周波数帯の無線機器が、本商品の通信可能エリアに存在する場合、転送速度の低下や通信エラーが生じ、正常に通信できない可能性があります。
- ビル内等の比較的広いフロアであっても、フロア内に金属製パーテーション等の遮蔽物がある場合、通信できないことがあります。
- 本製品を使用することにより、テレビ、ラジオ、携帯電話等に雑音が入る場合、以下のように対処して下さい。
 - ・ 本製品の設置場所や向きを変える。
 - ・ 雑音が入る機器と本製品の距離を離す。
 - ・ 雑音が入る機器と本製品の電源を、それぞれ別の場所から取る。
- 本商品は、技術基準適合認証を受けていますので、分解/改造を行うと法律で罰せられることがあります。
- 本商品は、他社無線機器との接続性や動作を保証するものではありません。
- 5GHz 帯で使用するチャンネルは 36/40/44/48ch(W52) と 52/56/60/64ch(W53) と 100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch(W56) です。34/38/42/46ch(J52) の装置との通信はできません。
- 5GHz 帯で使用するチャンネルにおいて、52/56/60/64ch(W53)または 100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch(W56)を選択した場合、法令により次の制限事項があります。
 - ・ 各チャンネルの通信開始前に、1 分間のレーダー波検出を行いますので、その間は通信を行えません。
 - ・ 通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャンネルを変更しますので、通信が中断されることがあります。

無線 LAN を使用する際の注意事項

- 通信速度最大 867Mbps(規格値)、300Mbps(規格値)や 54Mbps(規格値)、11Mbps(規格値)は、IEEE802.11 の無線 LAN 規格で定められたデータ通信速度の最大値であり、実際のデータ通信速度(実効値)ではありません。
- 無線 LAN の伝送距離や通信速度は、使用環境や周辺環境により大きく変動します。
- IEEE802.11b、IEEE802.11g および IEEE802.11n を使用する機器が混在している場合は、スループットが著しく下がることがあります。

無線 LAN のセキュリティについて

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる。
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、「ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報」、「メールの内容」等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される。
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、「個人情報や機密情報を取り出す。(情報漏洩)」、「特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す。(なりすまし)」、「傍受した通信内容を書き換えて発信する。(改ざん)」、「コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する。(破壊)」等の行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

無線 LAN 機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が行われていない場合があります。

お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、本製品をご使用になる前に、必ず本製品のセキュリティに関する全ての設定をマニュアルにしたがって行って下さい。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様ご自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用して下さい。

セキュリティ対策を行わない、あるいは無線 LAN の仕様上、特殊な方法でセキュリティ設定が破られる等により、問題が発生してしまった場合、当社ではこれによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

| | |
|--|----|
| 1. APS1300-DS の概要..... | 1 |
| 1-1. 主な特長..... | 1 |
| 1-2. 付属品の確認と準備..... | 2 |
| 1-3. 各部の説明..... | 3 |
| 2. 設置及び接続方法..... | 4 |
| 2-1. 設置手順..... | 5 |
| 2-1-1. 環境条件..... | 5 |
| 2-1-2. 設置場所..... | 5 |
| 2-1-3. 設置方法..... | 5 |
| 2-2. 各機器との接続..... | 7 |
| 2-2-1. 電源アダプターで動作させる場合..... | 7 |
| 2-2-2. LAN ケーブルからの電源供給 (PoE) で動作させる場合..... | 7 |
| 3. 本製品の設定を行う..... | 8 |
| 3-1. パソコンの無線 LAN 設定..... | 8 |
| 3-2. 設定画面へのログイン..... | 10 |
| 3-3. 設定メニュー..... | 11 |
| 3-4. 設定の反映..... | 12 |
| 3-5. WAN 設定..... | 13 |
| 3-5-1. DHCP クライアント接続..... | 14 |
| 3-5-2. IP アドレス固定接続..... | 15 |
| 3-5-3. PPPoE 接続..... | 16 |
| 3-6. LAN 設定..... | 18 |
| 3-7. DHCP 設定..... | 19 |
| 3-8. 無線 LAN 設定..... | 21 |
| 3-8-1. 2.4GHz 無線 LAN 設定..... | 22 |
| 3-8-2. 5GHz 無線 LAN 設定..... | 25 |
| 3-9. デバイス操作..... | 28 |
| 3-9-1. ファームウェアバージョン..... | 28 |
| 3-9-2. ルーター再起動..... | 28 |
| 3-9-3. 初期化..... | 29 |
| 3-9-4. ログインパスワードの設定..... | 29 |
| 3-10. 有線ポート設定..... | 30 |
| 4. 仕様..... | 31 |
| 5. トラブルシューティング..... | 32 |
| ライセンスについて..... | 34 |

1. APS1300-DS の概要

1-1. 主な特長

APS1300-DS の主な特長について説明します。

●有線 WAN 対応

有線ブロードバンド回線で利用する事ができます。

DHCP クライアント接続、PPPoE クライアント接続、IP アドレス固定接続に対応しています。

●無線 LAN 2.4GHz/5GHz 帯対応

無線 LAN 通信規格として 2.4GHz 帯 (IEEE 802.11b/g/n) のほか、5GHz 帯 (IEEE 802.11ac/n/a) にも対応しています。

高速で安定した無線 LAN 通信が可能です。

●WPA2-PSK(TKIP/AES) 、WPA-PSK(TKIP/AES)、WEP(64/128bit)対応

無線 LAN セキュリティ方式として、「WPA2-PSK」、「WPA-PSK」、「WEP(128/64bit)」に対応しています。

●無線 LAN セパレータ機能

無線 LAN セパレータ機能に対応しています。

接続する無線 LAN クライアント間の通信を遮断することができます。

●有線 LAN ポートを搭載

有線 LAN ポートを搭載していますので、無線 LAN 機能の無い端末も接続することができます。

●DHCP サーバー機能

LAN 内のパソコンに、IP アドレス等 TCP/IP 設定を自動的に割り当てる事ができます。

●PoE (Power over Ethernet) 対応

PoE (Power over Ethernet) に対応していますので、LAN ケーブルからの電力供給により動作させることができます。

※オプションの PoE アダプターが必要です。

1-2.付属品の確認と準備

本製品の構成を「構成品一覧」に記載します。
品物が揃っているか、破損していないかを確認して下さい。

| 構成品 | 数量 | 備考 |
|-----------------------|----|----------------------|
| APS1300-DS | 1 | 本体 |
| 電源アダプター(型番:2AAJ012F) | 1 | APS1300-DS 専用 |
| LAN ケーブル(ストレート・2m) | 1 | CAT5e |
| 安全にお使い頂くために | 1 | |
| 簡易セットアップマニュアル | 1 | |
| オプション※ | | |
| PoE アダプター(型番:MPA50AT) | 1 | PoE アダプター(電源ケーブルを含む) |
| 壁掛け用ブラケット | 1 | |
| 壁掛け設置用ネジ | 2 | ブラケット用 |
| 壁掛け設置用ネジ用アンカー | 2 | ブラケット用 |
| 壁掛け設置用ネジ | 2 | PoE アダプター用 |
| 壁掛け設置用ネジ用アンカー | 2 | PoE アダプター用 |

※レンタルをご利用されるお客様で、オプションをご利用の際は DoSPOT カスタマセンターまでご連絡下さい。

＜DoSPOT カスタマセンター＞

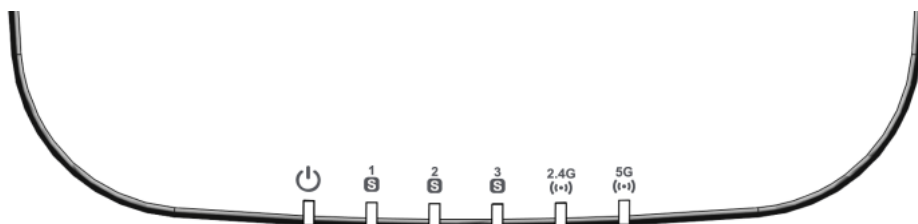
0120-661124 受付時間 9:00～17:00

土曜・日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)を除く

1-3.各部の説明

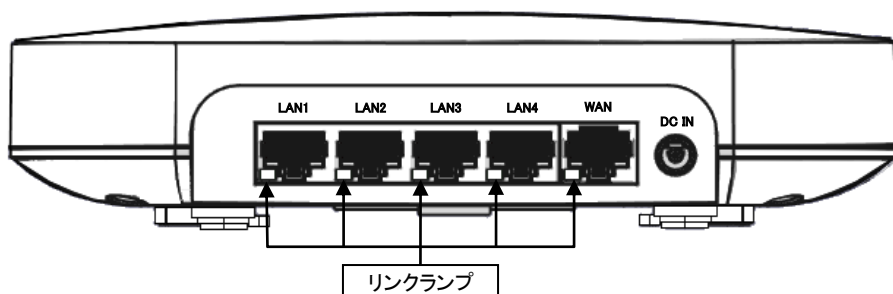
モニタランプとコネクタ類の名称について説明します。

■上面(モニタランプ)



| | 色 | 状態 |
|-----------|---|---|
| 🔌 | 緑 | POWER ランプです。 起動中に点滅し、起動が完了すると点灯します。 |
| 1 S | 緑 | ステータス 1 ランプです。 2.4GHz 帯無線 LAN への接続端末台数を表します。 消灯:0~15 台、低速点滅:16~31 台、高速点滅:32~47 台、点灯:48~64 台 |
| 2 S | 緑 | ステータス 2 ランプです。 5GHz 帯無線 LAN への接続端末台数を表します。 消灯:0~15 台、低速点滅:16~31 台、高速点滅:32~47 台、点灯:48~64 台 |
| 3 S | 緑 | ステータス 3 ランプです。 WAN ポートの状態を表します。 消灯:リンクダウン 点滅:接続準備中 点灯:接続完了 |
| 2.4G (i+) | 緑 | 2.4GHz 帯の無線 LAN 利用可能時に点灯します。 データ送受信時に点滅します。 |
| 5G (i+) | 緑 | 5GHz 帯の無線 LAN 利用可能時に点灯します。 データ送受信時に点滅します。 |

■背面(コネクタ)



| | |
|-----------|---|
| DC IN | 電源アダプター用コネクタです。 付属の専用電源アダプターを接続します。 PoE アダプターを使用する場合には、本コネクタには電源アダプターを差し込まないで下さい。 |
| WAN | WAN ポートです。 回線終端装置 (ONU)、ホームゲートウェイ、加入者網終端装置 (CTU)、ブロードバンドルーターと接続します。 PoE 給電を行う場合は、本ポートに PoE アダプターを接続して下さい。 |
| LAN1~LAN4 | 有線 LAN 接続する場合はパソコンやプリンター等と接続します。 (無線 LAN 接続する場合は使用しません) |
| リンクランプ | 各ポートのリンク状態を表します。 色=緑 点灯=リンク確立中 点滅=データ通信中 |

2.設置及び接続方法

本製品の設置及び接続方法について説明します。

本製品を設置する前に以下のものを準備して下さい。

●梱包物:

- ・APS1300-DS(本体)
- ・電源アダプター(APS1300-DS 専用)
- ・LAN ケーブル(ストレート・2m)
- ・安全にお使い頂くために
- ・簡易セットアップマニュアル

以下はオプションです※

- ・PoE アダプター(電源ケーブルを含む)
- ・壁掛け用ブラケット
- ・壁掛け設置用ネジ(ブラケット用×2)
- ・壁掛け設置用ネジ用アンカー(ブラケット用×2)
- ・壁掛け設置用ネジ(PoE アダプター用×2)
- ・壁掛け設置用ネジ用アンカー(PoE アダプター用×2)

※レンタルをご利用されるお客様で、オプションをご利用の際は DoSPOT カスタマセンターまでご連絡下さい。

＜DoSPOT カスタマセンター＞

0120-661124 受付時間 9:00～17:00

土曜・日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)を除く

●準備するもの

- ・パソコン(無線 LAN 対応推奨)
- ・プロバイダに関する資料(他社プロバイダお申込みの場合)
- ・LAN ケーブル(カテゴリ 5e 以上)
- ・プラスドライバー(壁掛け設置の場合)

2-1.設置手順

本製品の設置方法について説明します。

2-1-1.環境条件

本製品の環境条件は以下の通りです。

温度:0～40℃

湿度:10～90%(結露しないこと)

2-1-2.設置場所

設置は本製品の動作に影響を及ぼすおそれがある場所を避けて、適切な場所を選んで下さい。



警告

設置前に「安全にお使い頂くために」をよくお読みいただき、直射日光、火気、高温高湿、電波干渉、通気性の悪い所などを避けた場所に設置してください。また、危険ですので電源を入れた状態で設置しないでください。



注意

本製品の動作中は本製品の内部及び外側が熱くなることがあります。
本製品のそばにビニール等の熱に弱いものを置かないでください。
また、本製品を他の機器の上に設置しないでください。変色、変形の原因となります。

2-1-3.設置方法

本製品の設置方法には、平置き設置、壁掛け設置があります。

設置する場所に合わせて適切な方法で本製品を設置して下さい。

※レンタルをご利用されるお客様の壁掛け設置はオプションが必要です。ご利用の際は DoSPOT カスタマセンターまでご連絡下さい。

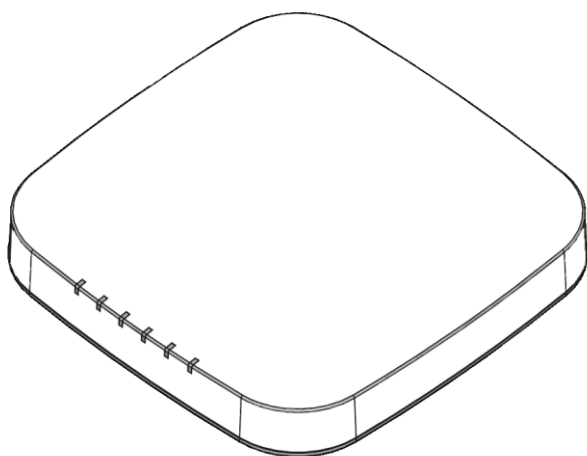
<DoSPOT カスタマセンター>

0120-661124 受付時間 9:00～17:00

土曜・日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)を除く

●平置き設置

平置き設置は、机の上などの安定した場所に設置する方法です。



水平で安定した場所に設置して下さい。



注意

本製品の上面や側面等に物を置いたり、積み重ねたりしないで下さい。

●壁掛け設置

壁掛け設置は、壁掛け用ブラケット(オプション品)を使用して壁に固定する方法です。


設置の際は本製品の電源コネクタや LAN ポートは下側になるように設置して下さい。

※レンタルをご利用されるお客様の壁掛け設置はオプションが必要です。DoSPOT カスタマセンターまでご連絡下さい。

<DoSPOT カスタマセンター>

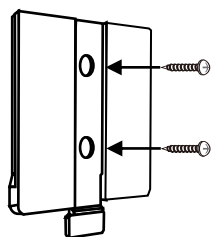
0120-661124 受付時間 9:00～17:00

土曜・日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)を除く

| | |
|---|---|
|  注 意 | 本製品を壁に取り付ける場合、壁の強度が本製品の重量に十分対応できることをあらかじめ確認して下さい。壁素材によっては、取り付け強度が十分に確保できない場合がありますのでご注意下さい。取り付け強度が確保できない場合は、本製品を十分な強度を有する補助板等に取り付け、壁に適切な処置を施したうえで、取り付けを行って下さい。また、落下防止のため、ネジ止めは正しく行って下さい。 |
|---|---|

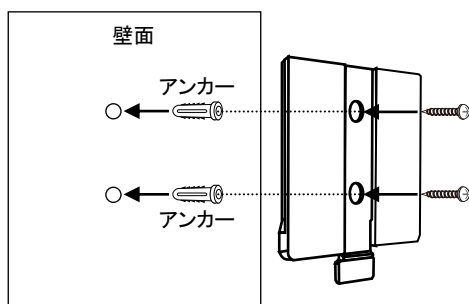
- ①壁掛け用ブラケットを壁掛け設置用ネジ(2本)を使って壁面に固定します。

壁掛け用ブラケットがガタつかないようにしっかり締めて下さい。

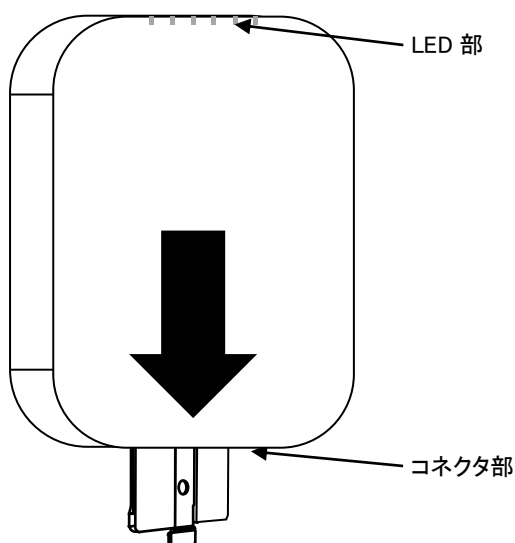


【参考】

取り付け箇所の強度が十分でない場合、壁掛け設置を行う前に付属のアンカーをあらかじめ壁面に埋め込んでから壁掛け用ブラケットを設置することにより、取り付け強度を増やすことができます。




- ②下図のように壁掛け用ブラケットに本体底面ガイドを上からカチッと音がするまで挿し込んで下さい。

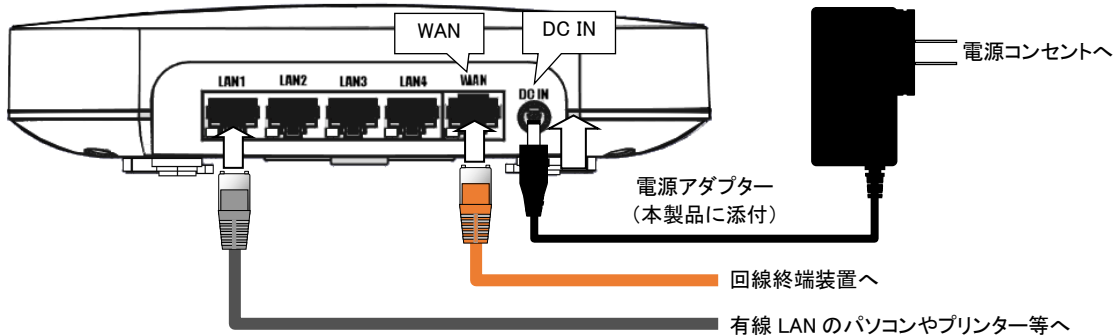


2-2.各機器との接続


各機器との接続方法について説明します。

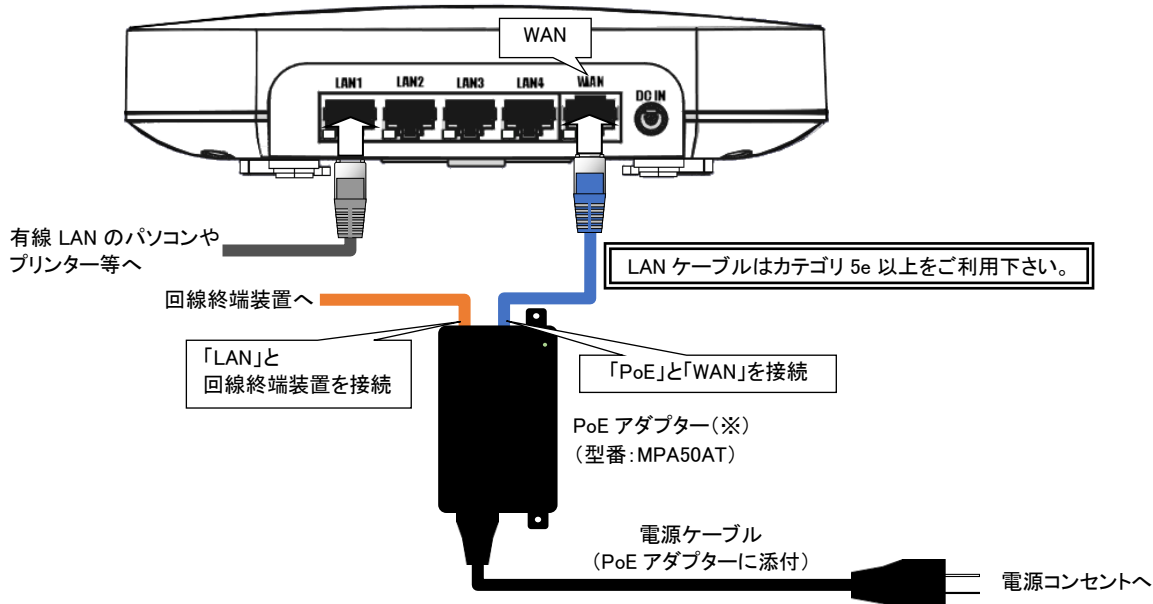
2-2-1.電源アダプターで動作させる場合

| | |
|--|--|
|  警告 | 電源アダプターは本製品専用です。他の製品で使用しないで下さい。 また、他製品の電源アダプターを本製品に接続しないで下さい。 |
| | 電源アダプターは確実に根本まで差し込んで下さい。 また、電源アダプターのプラグとコンセントの間のほこりは定期的に取り除いて下さい。 そのまま放置すると火災の原因となります。 本製品を長期間使用しない場合は、電源アダプターをコンセントから抜いて下さい。 |



2-2-2.LAN ケーブルからの電源供給(PoE)で動作させる場合

| | |
|--|---|
|  警告 | PoE アダプターを使用する場合、電源アダプターは接続しないで下さい。 |
| | 電源ケーブルは確実に根本まで差し込んで下さい。 また、電源ケーブルのプラグとコンセントの間のほこりは定期的に取り除いて下さい。 そのまま放置すると火災の原因となります。 本製品を長期間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから抜いて下さい。 |



※PoE アダプターはオプションです。レンタルをご利用されるお客様で、ご利用の際は DoSPOT カスタマセンターまでご連絡下さい。

<DoSPOT カスタマセンター>

0120-661124 受付時間 9:00~17:00

土曜・日曜・祝日・年末年始(12/29~1/3)を除く

3.本製品の設定を行う

本製品に無線で接続するパソコンの設定および本製品の設定について説明します。
ここでは Windows10 での画面を例としています。

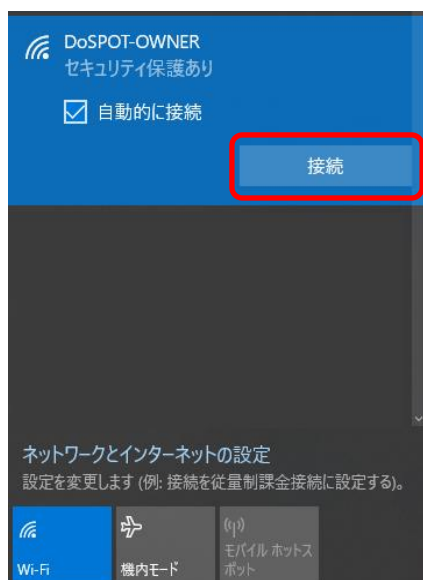
3-1.パソコンの無線 LAN 設定

本製品に無線で接続するパソコンの設定を行います。

①「スタート」→「設定」→「ネットワークとインターネット」→「Wi-Fi」の順にクリックし、「利用できるネットワークの表示」をクリックして下さい。



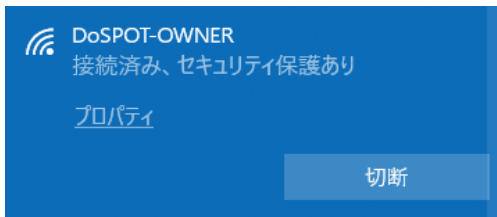
②[DoSPOT-OWNER]を選択し、[接続]をクリックして下さい。



③お申込み内容のご案内に記載されている SSID パスワードを「ネットワークセキュリティキー」に入力し、[次へ]をクリックして下さい。



④「接続済み」と表示されることをご確認ください。

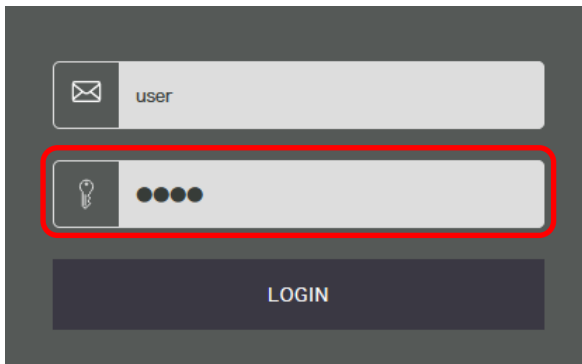


⑤WWW ブラウザを起動し、ホームページが閲覧できることを確認して下さい。

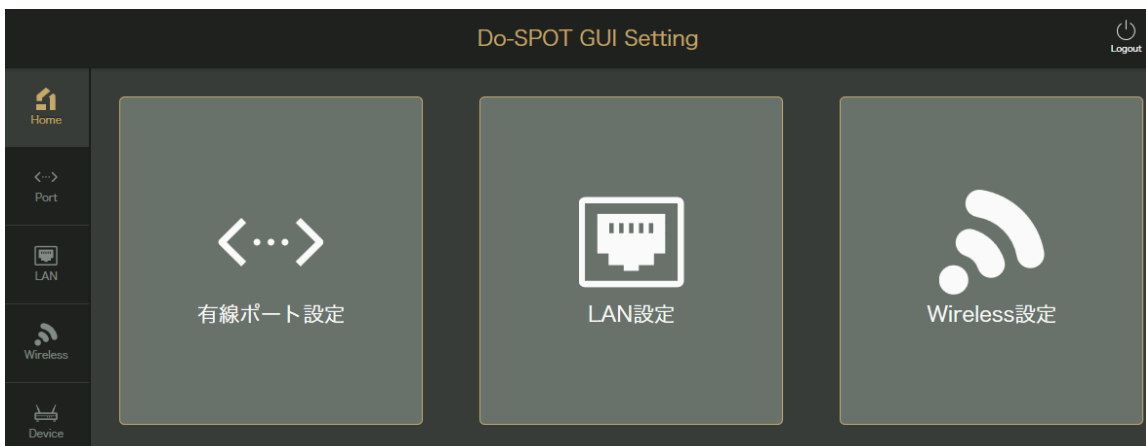
3-2.設定画面へのログイン

設定画面へのログイン方法について説明します。

- ①本製品に無線 LAN もしくは有線 LAN で接続していることをご確認ください。
- ②WWW ブラウザを起動して下さい。
- ③WWW ブラウザのアドレス入力欄に、本製品の LAN 側 IP アドレス「**192.168.10.254**」(※)を入力して、Enter キーを押して下さい。
※上記 IP アドレスは工場出荷時に本製品に設定されている LAN 側の IP アドレスです。
工場出荷設定から変更している場合は変更後の IP アドレスを入力して下さい。
- ④ユーザー認証画面が表示されますので、「パスワード(鍵マーク)」に「**user**」(半角英小文字)と入力して、[LOGIN]ボタンをクリックして下さい。
※上記認証情報は工場出荷時に本製品に設定されている認証情報です。
工場出荷設定から変更している場合は変更後の認証情報を入力して下さい。



- ⑤設定画面が表示されます。



確認

画面右上の「Logout」をクリックすると、設定画面からログアウトします。

3-3.設定メニュー

設定メニューについて説明します。

| | | |
|---|-----------------|---|
|  | Home | トップ画面を表示します。 |
| | Port | WAN ポート/有線 LAN ポートのリンク設定を行ないます。 「3-10.有線ポート設定」(30 ページ)を参照して下さい。 |
| | LAN | LAN 側 IP アドレス/サブネットマスクの設定を行ないます。 「3-6.LAN 設定」(18 ページ)を参照して下さい。 |
| | Wireless | 無線 LAN 設定を行ないます。 「3-8.無線 LAN 設定」(21 ページ)を参照して下さい。 |
| | Device | 本製品の再起動、設定の初期化、ログインパスワードの設定を行ないます。 「3-9.デバイス操作」(28 ページ)を参照して下さい。 |
| | WAN | WAN ポートの設定を行ないます。 「3-5.WAN 設定」(13 ページ)を参照して下さい。 |
| | DHCP 設定 | DHCP サーバー設定を行ないます。 「3-7.DHCP 設定」(19 ページ)を参照して下さい。 |

3-4.設定の反映

設定内容を動作に反映させるためには、以下の操作が必要となります。

- ①設定を行った画面の[適用]ボタンをクリックして下さい。

LAN設定

LAN側IPアドレス 192 . 168 . 10 . 254

LAN側サブネットマスク 255 . 255 . 255 . 0

適用

- ②以下のメッセージが画面下部に表示されますので、右の[反映]ボタンをクリックして下さい。

反映

未反映のパラメータがあります。右部の反映ボタンの押下で設定がルータに反映されます。

- ③以下のメッセージが表示されますので、すぐに設定内容を反映させる場合は[反映する]を、引き続き他の設定を行う場合は[キャンセル]をクリックして下さい。

!

本当に反映しますか？
反映には90秒ほど時間を要しますので、
全ての項目を設定したか今一度ご確認ください。

反映する

キャンセル

3-5.WAN 設定

本製品の WAN 設定について説明します。
設定メニューから「WAN」をクリックして下さい。
「WAN ポート設定」画面が開きます。



■WAN 接続タイプについて

WAN ポートに接続する回線により、接続タイプを選択して下さい。

| WAN 接続タイプ | |
|-----------------|--|
| DHCP (工場出荷値) | WAN 側から IP アドレスを自動取得します。 「3-5-1.DHCP クライアント接続」(14 ページ)を参照して下さい。 |
| Static | WAN ポートに IP アドレスを固定します。 「3-5-2.IP アドレス固定接続」(15 ページ)を参照して下さい。 |
| PPPoE | PPPoE 接続を行ないます。 「3-5-3.PPPoE 接続」(16 ページ)を参照して下さい。 |

3-5-1.DHCP クライアント接続

本製品の DHCP クライアント設定について説明します。

「WAN 接続タイプ」で「DHCP」をクリックして下さい。



設定が終わりましたら[適用]ボタンをクリックして下さい。

すぐに設定を反映させる場合は[反映]ボタンをクリックして下さい。

引き続き他の設定を行う場合は、設定メニューをクリックして下さい。

3-5-2.IP アドレス固定接続

本製品の IP アドレス固定設定について説明します。

「WAN 接続タイプ」で「Static」をクリックして下さい。

Do-SPOT GUI Setting

WAN基本設定

WAN接続タイプ: ☐ DHCP ☒ Static ☐ PPPoE

固定IPアドレス: 192 . 168 . 0 . 100


サブネットマスク: 255 . 255 . 255 . 0

デフォルトゲートウェイ: 192 . 168 . 0 . 254

プライマリDNS: 192 . 168 . 0 . 254

セカンダリDNS: 8 . 8 . 8 . 8

適用

| | |
|---|--|
|  確認 | 上記設定値は一例です。 実際の環境に合わせて設定して下さい。 設定値についてはネットワーク管理者に問い合わせてください。 |
|---|--|

■固定 IP アドレス

WAN 側に固定する IP アドレスを入力して下さい。

■サブネットマスク

WAN 側のサブネットマスクを入力して下さい。

■フォルトゲートウェイ

WAN 側のデフォルトゲートウェイ(ルーターIP アドレス)を入力して下さい。

■プライマリ DNS、セカンダリ DNS

DNS サーバーの IP アドレスを入力して下さい。

設定が完了したら[適用]ボタンをクリックして下さい。

すぐに設定を反映させる場合は[反映]ボタンをクリックして下さい。

引き続き他の設定を行う場合は、設定メニューをクリックして下さい。

3-5-3.PPPoE 接続

本製品の PPPoE 接続設定について説明します。

「WAN 接続タイプ」で「PPPoE」をクリックして下さい。

The screenshot shows the 'Do-SPOT GUI Setting' interface. At the top right is a 'Logout' button. The main section is titled 'WAN基本設定' (WAN Basic Setting). Under this, 'WAN接続タイプ' (WAN Connection Type) has three buttons: 'DHCP', 'Static', and 'PPPoE'. The 'PPPoE' button is highlighted with a red rectangle. Below this are fields for 'プライマリDNS' (Primary DNS) and 'セカンダリDNS' (Secondary DNS), each with four input boxes. The next section is 'PPPoE設定' (PPPoE Setting). It includes an 'アカウント' (Account) field with the text 'aaa@bbb.cc', a 'パスワード' (Password) field with masked characters and a toggle icon, an 'MTU設定' (MTU Setting) field with the value '1454', a 'サービス名' (Service Name) field, and a 'キープアライブ設定' (Keep Alive Setting) with 'ON' and 'OFF' buttons. At the bottom is a large '適用' (Apply) button.

■プライマリ DNS、セカンダリ DNS

通常は空欄のままご利用下さい。(プロバイダから自動取得した DNS サーバー情報を使用します。)
プロバイダから DNS サーバー情報を自動取得できない場合、入力した DNS サーバー情報を使用します。

■アカウント

PPPoE 接続を行う場合に必要となる認証用のユーザー名を設定します。
ご利用になるサービスで指定されたユーザー名(ユーザーID)を入力して下さい。

■パスワード

PPPoE 接続を行う場合に必要となる認証用のパスワードを設定します。
ご利用になるサービスで指定されたパスワードを入力して下さい。

■MTU 設定

一度の転送で送信できるデータ(Maximum Transmission Unit)サイズを設定します。
通常は初期値「1454」のままご利用下さい。

＜次ページへ進んで下さい＞

■サービス名

PPPoE 接続のサービス名を設定します。
プロバイダから特に指定がない場合は空欄にしてください。

■キープアライブ設定

キープアライブ機能の有効・無効(ON・OFF)の設定をします。
PPPoE 接続状態であることを定期的に確認する機能です。
工場出荷状態では無効(OFF)です。
通常は「ON」に変更してご利用下さい。

設定が終わりましたら[適用]ボタンをクリックして下さい。
すぐに設定を反映させる場合は[反映]ボタンをクリックして下さい。
引き続き他の設定を行う場合は、設定メニューをクリックして下さい。

3-6.LAN 設定

本製品の LAN 側 IP アドレス/サブネットマスクの設定について説明します。

設定メニューから「LAN」をクリックして下さい。

「LAN 設定」画面が開きます。

Do-SPOT GUI Setting

Home

LAN設定

Port

LAN側IPアドレス

192 . 168 . 10 . 254

LAN側サブネットマスク

255 . 255 . 255 . 0

適用

Wireless

Device

■LAN 側 IP アドレス

本製品の LAN 側 IP アドレスを設定します。

工場出荷状態では「192.168.10.254」が設定されています。

■LAN 側サブネットマスク

本製品の LAN 側サブネットマスクを設定します。

工場出荷状態では「255.255.255.0」が設定されています。

設定が終わりましたら[適用]ボタンをクリックして下さい。

すぐに設定を反映させる場合は[反映]ボタンをクリックして下さい。

引き続き他の設定を行う場合は、設定メニューをクリックして下さい。

3-7.DHCP 設定

本製品の DHCP サーバー設定について説明します。
設定メニューから「DHCP 設定」をクリックして下さい。
「DHCP 設定」画面が開きます。

Do-SPOT GUI Setting

Home

DHCPサーバ設定

<...>
Port

DHCPの有効・無効化 **ON** OFF

LAN

開始オフセット 1

Wireless

割り当て個数 253

Device

サブネットマスク 255 . 255 . 255 . 0

WAN

プライマリDNS 192 . 168 . 10 . 254

DHCP設定

セカンダリDNS . . .

リース時間 86400

適用

■DHCP の有効・無効化

DHCP サーバー機能の有効・無効を切り替えます。
「ON」にすると有効、「OFF」にすると無効になります。
工場出荷状態では有効(ON)です。

■開始オフセット

IP アドレス付与の開始オフセット値を設定します。
工場出荷状態では「1」が設定されています。

■割り当て個数

IP アドレスの付与数を設定します。
工場出荷状態では「253」が設定されています。

| | |
|--|---|
| | 「開始オフセット」と「割り当て個数」の設定で IP アドレスの付与範囲が決定します。 例えば LAN ポート IP アドレスが「192.168.10.254」、開始オフセットが「1」、割り当て個数が「253」の場合、 「192.168.10.1～192.168.10.253」が付与範囲となります。 |
| | ネットワークアドレス、ブロードキャストアドレスは割り当て対象外となります。 |
| | IP アドレス付与範囲がブロードキャストアドレスを跨いで設定された場合、ブロードキャストアドレスを超えた IP アドレスは付与されませんのでご注意ください。 |

■サブネットマスク

付与するサブネットマスクを設定します。
工場出荷状態では「255.255.255.0」が設定されています。

<次ページへ進んで下さい>

■プライマリ DNS

付与するプライマリ DNS サーバーIP アドレスを設定します。
工場出荷状態では「192.168.10.254」が設定されています。

■セカンダリ DNS

付与するセカンダリ DNS サーバーIP アドレスを設定します。
工場出荷状態では空欄(未設定)です。

■リース時間

IP アドレスのリース時間を秒単位で設定します。
工場出荷状態では「86400」(秒)が設定されています。

設定が終わりましたら[適用]ボタンをクリックして下さい。
すぐに設定を反映させる場合は[反映]ボタンをクリックして下さい。
引き続き他の設定を行う場合は、設定メニューをクリックして下さい。

3-8.無線 LAN 設定

本製品の無線 LAN 設定について説明します。
設定メニューから「Wireless」をクリックして下さい。
「Wireless 設定」画面が開きます。

The image shows the 'Do-SPOT GUI Setting' interface. On the left is a vertical sidebar with icons for Home, Port, LAN, Wireless, Device, WAN, and DHCP設定. The 'Wireless' icon is highlighted with a white border. The main area is titled 'Do-SPOT GUI Setting' and has two tabs at the top: '2.4GHz' (selected and highlighted with a white border) and '5GHz'. Below the tabs, the '2.4GHz' settings are displayed:

| 設定項目 | 設定値 |
|-----------------------|--------------------------------|
| 2.4GHz 有効設定 | ON (緑色) / OFF (灰色) |
| 2.4GHz ネットワーク名 (SSID) | DoSPOT-OWNER |
| 2.4GHz SSIDを非表示 | ON (灰色) / OFF (緑色) |
| 2.4GHz WMM機能設定 | ON (緑色) / OFF (灰色) |
| 2.4GHz 認証方式 | WPA-PSK/WPA2-PSK (ドロップダウンメニュー) |
| 2.4GHz 暗号化方式 | AUTO (ドロップダウンメニュー) |
| 2.4GHz WPA/WPA2更新 | ON (緑色) / OFF (灰色) |

上部の「2.4GHz」、「5GHz」の文字をクリックすることにより、「2.4GHz」、「5GHz」の設定画面を切り替えます。

3-8-1. 2.4GHz 無線 LAN 設定

2.4GHz 無線 LAN 設定について説明します。
「2.4GHz」をクリックして下さい。

The screenshot shows the 'Do-SPOT GUI Setting' interface. On the left is a sidebar with icons for Home, Port, LAN, Wireless, Device, and WAN. The '2.4GHz' tab is selected and highlighted with a white border. The main content area has a dark background with white text. It contains several settings: '2.4GHz 有効設定' (2.4GHz Enable Setting) with a green 'ON' button; '2.4GHz ネットワーク名 (SSID)' (2.4GHz Network Name (SSID)) with a text field containing 'DoSPOT-OWNER'; '2.4GHz SSIDを非表示' (2.4GHz Hide SSID) with a grey 'OFF' button; '2.4GHz WMM機能設定' (2.4GHz WMM Function Setting) with a green 'ON' button; and '2.4GHz 認証方式' (2.4GHz Authentication Method) with a dropdown menu showing 'WPA-PSK/WPA2-PSK'.

■2.4GHz 有効設定

2.4GHz 帯無線 LAN 機能の有効・無効を設定します。
「ON」にすると有効、「OFF」にすると無効になります。
工場出荷状態では有効 (ON) です。

■2.4GHz ネットワーク名 (SSID)

2.4GHz ネットワークの名称を設定します。
1～32 文字の半角英数字で設定して下さい。
工場出荷値は「DoSPOT-OWNER」です。

■2.4GHz SSID を非表示

ステルス機能 (SSID 隠蔽化) の有効・無効を設定します。
アクセスポイントを検索したときにネットワーク名 (SSID) を外部から見えないようにするときは「ON」に設定します。
工場出荷状態では無効 (OFF) です。

■2.4GHz WMM 機能設定

WMM 機能の有効・無効を設定します。
有効にすると、映像や音楽のストリーミング等、リアルタイム性が求められる通信を優先して処理します。
「ON」にすると有効、「OFF」にすると無効になります。
工場出荷状態では有効 (ON) です。

■2.4GHz 認証方式

認証方式を設定します。設定は以下のいずれかを選択します。

| | |
|-----------------------------|--------------------------|
| No Encryption | 認証無し/暗号化無しで接続します。 |
| WEP Open System | WEP 規格で認証無し/暗号化ありで接続します。 |
| WEP Shared Key | WEP 規格で認証あり/暗号化ありで接続します。 |
| WPA2-PSK | WPA2 規格で認証を行います。 |
| WPA-PSK/WPA2-PSK (工場出荷値) | WPA/WPA2 のどちらかで認証を行います。 |

＜次ページへ進んで下さい＞

●WPA2-PSK / WPA-PSK/WPA2-PSK 選択時

| | |
|---------------------|---|
| 2.4GHz 認証方式 | WPA-PSK/WPA2-PSK |
| 2.4GHz 暗号化方式 | AUTO |
| 2.4GHz WPA/WPA2更新 | <input checked="" type="checkbox"/> ON <input type="checkbox"/> OFF |
| 2.4GHz WPA/WPA2更新間隔 | 1800 |
| 2.4GHz WPA事前共有キー | APS1300DS |

■2.4GHz 暗号化方式

暗号化方式を設定します。

- ・AUTO: クライアントの暗号化方式を判別して AES と TKIP から自動で選択されます。
- ・CCMP(AES): AES を使用して通信します。

工場出荷値は「AUTO」です。

■2.4GHz WPA/WPA2 更新

WPA/WPA2 のキー更新の有効・無効を設定します。

WPA または WPA2 のキーを定期的に更新する場合に使用します。

「ON」にすると有効、「OFF」にすると無効になります。

工場出荷状態では有効(ON)です。

■2.4GHz WPA/WPA2 更新間隔

WPA/WPA2 のキー更新間隔を秒単位で設定します。

工場出荷値は「1800」秒です。

■2.4GHz WPA 事前共有キー

WPA 事前共有キーを設定します。

工場出荷値は「APS1300DS」です。

＜次ページへ進んで下さい＞

●WEP Open System / WEP Shared Key 選択時

| | |
|--------------------|-------------------|
| 2.4GHz 認証方式 | WEP Open System ▼ |
| 2.4GHz WEPキーの長さ | 64 ▼ |
| 2.4GHz WEPキーフォーマット | ASC ▼ |
| 2.4GHz WEPキー | 12345 |

■2.4GHz WEP キーの長さ

WEP キーの長さを設定します。

- ・64 (bit) : 5 文字の半角英数字または 10 桁の 16 進数で入力します。
 - ・128 (bit) : 13 文字の半角英数字または 26 桁の 16 進数で入力します。
- 工場出荷値は「64」です。

■2.4GHz WEP キーフォーマット

WEP キーの形式を設定します。

- ・HEX: 16 進数 (半角の 0~9、A~F) で入力します。
- ・ASC: 半角英数字で入力します。

工場出荷値は「ASC」です。

■2.4GHz WEP キー

WEP キーフォーマットにしたがって、セキュリティキーを入力して下さい。

工場出荷値は「12345」です。

| | |
|-----------------------------------|---|
| 無線端末間の通信許可 | <input checked="" type="checkbox"/> ON <input type="checkbox"/> OFF |
| <input type="button" value="適用"/> | |

■無線端末間の通信許可

無線端末間の通信許可の有効・無効を切り替えます。

無効設定 (OFF) 時は、無線 LAN クライアント同士の通信はできなくなります。

工場出荷状態では有効 (ON) です。



本設定は、2.4GHz、5GHz 無線 LAN で共通設定です。
個別に設定することはできません。

設定が終わりましたら[適用]ボタンをクリックして下さい。

すぐに設定を反映させる場合は[反映]ボタンをクリックして下さい。

引き続き他の設定を行う場合は、設定メニューをクリックして下さい。

3-8-2. 5GHz 無線 LAN 設定

5GHz 無線 LAN 設定について説明します。
「5GHz」をクリックして下さい。

Do-SPOT GUI Setting

Logout

Wireless設定

2.4GHz

5GHz

5GHz 有効設定

ONOFF

5GHz ネットワーク名 (SSID)

DoSPOT-OWNER

5GHz SSIDを非表示

ONOFF

5GHz WMM機能設定

ONOFF

5GHz 認証方式

WPA-PSK/WPA2-PSK

■5GHz 有効設定

5GHz 帯無線 LAN 機能の有効・無効を設定します。
「ON」にすると有効、「OFF」にすると無効になります。
工場出荷状態では有効(ON)です。

■5GHz ネットワーク名 (SSID)

5GHz ネットワークの名称を設定します。
1～32 文字の半角英数字で設定して下さい。
工場出荷値は「DoSPOT-OWNER」です。

■5GHz SSID を非表示

ステルス機能 (SSID 隠蔽化) の有効・無効を設定します。
アクセスポイントを検索したときにネットワーク名 (SSID) を外部から見えないようにするときは「ON」に設定します。
工場出荷状態では無効 (OFF) です。

■5GHz WMM 機能設定

WMM 機能の有効・無効を設定します。
有効にすると、映像や音楽のストリーミング等、リアルタイム性が求められる通信を優先して処理します。
「ON」にすると有効、「OFF」にすると無効になります。
工場出荷状態では有効 (ON) です。

■5GHz 認証方式

認証方式を設定します。設定は以下のいずれかを選択します。

| | |
|-----------------------------|--------------------------|
| No Encryption | 認証無し/暗号化無しで接続します。 |
| WEP Open System | WEP 規格で認証無し/暗号化ありで接続します。 |
| WEP Shared Key | WEP 規格で認証あり/暗号化ありで接続します。 |
| WPA2-PSK | WPA2 規格で認証を行います。 |
| WPA-PSK/WPA2-PSK (工場出荷値) | WPA/WPA2 のどちらかで認証を行います。 |

＜次ページへ進んで下さい＞

●WPA2-PSK / WPA-PSK/WPA2-PSK 選択時

| | |
|-------------------|---|
| 5GHz 認証方式 | WPA-PSK/WPA2-PSK |
| 5GHz 暗号化方式 | AUTO |
| 5GHz WPA/WPA2更新 | <input checked="" type="checkbox"/> ON <input type="checkbox"/> OFF |
| 5GHz WPA/WPA2更新間隔 | 1800 |
| 5GHz WPA事前共有キー | APS1300DS |

■5GHz 暗号化方式

暗号化方式を設定します。

- ・AUTO: クライアントの暗号化方式を判別して AES と TKIP から自動で選択されます。
 - ・CCMP(AES): AES を使用して通信します。
- 工場出荷値は「AUTO」です。

■5GHz WPA/WPA2 更新

WPA/WPA2 のキー更新の有効・無効を設定します。

WPA または WPA2 のキーを定期的に更新する場合に使用します。

「ON」にすると有効、「OFF」にすると無効になります。

工場出荷状態では有効(ON)です。

■5GHz WPA/WPA2 更新間隔

WPA/WPA2 のキー更新間隔を秒単位で設定します。

工場出荷値は「1800」秒です。

■5GHz WPA 事前共有キー

WPA 事前共有キーを設定します。

工場出荷値は「APS1300DS」です。

＜次ページへ進んで下さい＞

●WEP Open System / WEP Shared Key 選択時

| | |
|------------------|-----------------|
| 5GHz 認証方式 | WEP Open System |
| 5GHz WEPキーの長さ | 64 |
| 5GHz WEPキーフォーマット | ASC |
| 5GHz WEPキー | 12345 |

■5GHz WEP キーの長さ

WEP キーの長さを設定します。

- ・64 (bit) : 5 文字の半角英数字または 10 桁の 16 進数で入力します。
 - ・128 (bit) : 13 文字の半角英数字または 26 桁の 16 進数で入力します。
- 工場出荷値は「64」です。

■5GHz WEP キーフォーマット

WEP キーの形式を設定します。

- ・HEX: 16 進数 (半角の 0~9、A~F) で入力します。
- ・ASC: 半角英数字で入力します。

工場出荷値は「ASC」です。

■5GHz WEP キー

WEP キーフォーマットにしたがって、セキュリティキーを入力して下さい。

工場出荷値は「12345」です。

| | |
|-----------------------------------|---|
| 無線端末間の通信許可 | <input checked="" type="checkbox"/> ON <input type="checkbox"/> OFF |
| <input type="button" value="適用"/> | |

■無線端末間の通信許可

無線端末間の通信許可の有効・無効を切り替えます。

無効設定 (OFF) 時は、無線 LAN クライアント同士の通信はできなくなります。

工場出荷状態では有効 (ON) です。



本設定は、2.4GHz、5GHz 無線 LAN で共通設定です。
個別に設定することはできません。

設定が終わりましたら[適用]ボタンをクリックして下さい。

すぐに設定を反映させる場合は[反映]ボタンをクリックして下さい。

引き続き他の設定を行う場合は、設定メニューをクリックして下さい。

3-9.デバイス操作

本製品のデバイス操作について説明します。
設定メニューから「Device」をクリックして下さい。
「デバイス操作」画面が開きます。

3-9-1.ファームウェアバージョン

■ Firmware Version

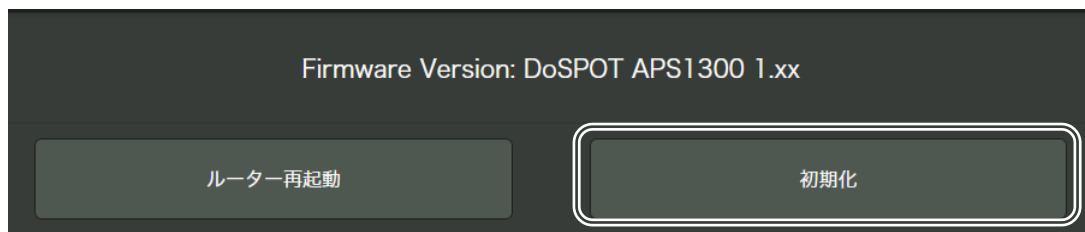
本製品のファームウェアバージョンを表示します。

3-9-2.ルーター再起動

■ ルーター再起動

本製品を再起動します。
クリックすると「本当に再起動しますか？」とメッセージが表示されます。
「再起動」をクリックすると本製品が再起動します。

3-9-3.初期化



■初期化

本製品の設定内容を初期化します。
クリックすると「本当に初期化しますか？」とメッセージが表示されます。
「初期化」をクリックすると本製品が初期化されます。

3-9-4.ログインパスワードの設定

A screenshot of a form titled "オーナー追加" (Add Owner). It has two input fields: "オーナー名" (Owner Name) with the value "user" and "パスワード" (Password) with four dots. Below the fields is a button labeled "適用" (Apply).

■オーナー名

本項目は「user」固定です。
変更することはできません。

■パスワード

設定画面にログインするためのパスワードです。
工場出荷値は「user」です。



初回設定完了後は、パスワードの変更をお願いします。
またパスワードは紛失しないよう、大切に保管をお願いします。

設定が終わりましたら[適用]ボタンをクリックして下さい。
すぐに設定を反映させる場合は[反映]ボタンをクリックして下さい。
引き続き他の設定を行う場合は、設定メニューをクリックして下さい。

3-10.有線ポート設定

本製品の有線ポート設定について説明します。

設定メニューから「Port」をクリックして下さい。

「有線ポート設定」画面が開きます。



■mode

各ポートの接続モードを設定します。

- ・Auto: オートネゴシエーションでリンクします。
- ・10baseT-half: 10M 半二重でリンクします。
- ・10baseT-full: 10M 全二重でリンクします。
- ・100baseTX-half: 100M 半二重でリンクします。
- ・100baseTX-full: 100M 全二重でリンクします。
- ・1000baseT: 1000M 全二重でリンクします。

工場出荷状態では全ポートが「Auto」です。

■status

各ポートのリンク状態を表します。

リンクしていない場合「link is down」と表示されます。

■flow

各ポートのフロー制御を設定します。

「ON」にすると有効、「OFF」にすると無効になります。

工場出荷状態では有効(ON)です。

設定が完了しましたら[適用]ボタンをクリックして下さい。

すぐに設定を反映させる場合は[反映]ボタンをクリックして下さい。

引き続き他の設定を行う場合は、設定メニューをクリックして下さい。

4.仕様

| 項目 | | 仕様 | |
|-----------------------------------|---|--|---|
| WAN 側インタフェース (色:青) | 物理インタフェース | RJ45(8ピンモジュージャック) ※PoE 受電対応 | |
| | ポート数 | 1ポート | |
| | 規格 | 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-Te (Auto-MDI/MDI-X 対応) | |
| | 伝送速度 | 1000Mbps/100Mbps/10Mbps | |
| | 全二重/半二重 | オートネゴシエーション | |
| | PoE | IEEE802.3at/af ※電源アダプターを排他利用 | |
| LAN 側インタフェース (LAN1~4) (色:白) | 物理インタフェース | RJ45(8ピンモジュージャック) | |
| | ポート数 | 4ポート | |
| | 規格 | 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-Te (Auto-MDI/MDI-X 対応) | |
| | 伝送速度 | 1000Mbps/100Mbps/10Mbps | |
| | 全二重/半二重 | オートネゴシエーション | |
| 無線 LAN インタフェース | IEEE802.11a | 周波数帯域/チャンネル | [W52] 5.2GHz 帯:36/40/44/48ch ※屋内限定 [W53] 5.3GHz 帯:52/56/60/64ch ※屋内限定 [W56] 5.6GHz 帯:100/104/108/112/116/120/124/ 128/132/136/140ch |
| | | 伝送方式 | OFDM 方式 |
| | | 伝送速度 | 最大 54Mbps (自動フォールバック) |
| | IEEE802.11b | 周波数帯域/チャンネル | 2.4GHz 帯:1~13ch |
| | | 伝送方式 | DS-SS 方式 |
| | | 伝送速度 | 最大 11Mbps (自動フォールバック) |
| | IEEE802.11g | 周波数帯域/チャンネル | 2.4GHz 帯:1~13ch |
| | | 伝送方式 | OFDM 方式 |
| | | 伝送速度 | 最大 54Mbps (自動フォールバック) |
| | IEEE802.11n | 周波数帯域/チャンネル | 2.4GHz 帯:1~13ch [W52] 5.2GHz 帯:36/40/44/48ch ※屋内限定 [W53] 5.3GHz 帯:52/56/60/64ch ※屋内限定 [W56] 5.6GHz 帯:100/104/108/112/116/120/124/ 128/132/136/140ch |
| | | 伝送方式 | OFDM 方式/MIMO 方式 |
| | | 伝送速度 | 最大 300Mbps (自動フォールバック) |
| | | IEEE802.11ac | 周波数帯域/チャンネル |
| | 伝送方式 | | OFDM 方式/MIMO 方式 |
| | 伝送速度 | | 最大 867Mbps (自動フォールバック) |
| | アンテナ | MIMO 送信 2×受信 2(内蔵アンテナ) | |
| | セキュリティ | WEP(128/64bit)、WPA-PSK(TKIP/AES)、WAP2-PSK(TKIP/AES) IEEE802.11ac/n は、WPA-PSK(AES)、WAP2-PSK(AES)のみ対応 | |
| 表示部(前面ランプ) | 状態表示ランプ | PWR、STATUS1、STATUS2、STATUS3、2.4G、5G | |
| 表示部(コネクタ部) | RJ45 状態表示 | LINK/ACT 状態 | |
| 電源端子 | 電源アダプター入力(DC IN) | | |
| 電源 | 電源アダプター入力:100VAC 50/60Hz 出力:DC12V 1A | | |
| | PoE 受電(IEEE802.3at/af) | | |
| 消費電力 | 電源アダプター: 最大 12W PoE アダプター: 最大 15W | | |
| 設置方法 | 平置き、壁掛け(壁掛けブラケット利用) | | |
| 外形寸法 | 185mm(W)×185mm(D)×45mm(H) (突起物を除く) | | |
| 重量 | 550g (電源アダプター含む) | | |
| 動作環境条件 | 温度(0~40℃)、湿度 10%~90%(結露しないこと) | | |
| 対応法令及び品質規格 | RoHS 指令準拠 VCCI ClassB 準拠(測定まで) JATE TELEC 電源アダプター:電気用品安全法 | | |

5.トラブルシューティング

本製品の運用管理上でトラブルが起こった場合の対処方法を説明します。
 使用中に動作がおかしい等のトラブルが発生した場合には、まず、以下の表を参照してチェックして下さい。
 なお、トラブルが解消されない場合は、DoSPOT カスタマセンターにお問い合わせ下さい。

POWER LED が消灯している。(電源アダプターで動作の場合)

| 考えられる原因 | チェックポイント |
|----------------------|--|
| コンセントに電気が供給されていない。 | コンセントに電気が供給されているか確認して下さい。 配電盤が有る場合は配電盤のブレーカーなども確認して下さい。 |
| 電源アダプターが正しく接続されていない。 | ・電源アダプターが正しくコンセントに接続されているか確認して下さい。 ・電源アダプターが正しく本製品に接続されているか確認して下さい。 |
| 本製品が故障している。 | DoSPOT カスタマセンターにご連絡下さい。 |

POWER LED が消灯している。(PoE アダプターを接続している場合)

| 考えられる原因 | チェックポイント |
|------------------------------------|---|
| PoE アダプターに接続しているコンセントに電気が供給されていない。 | コンセントに電気が供給されているか確認して下さい。 配電盤が有る場合は配電盤のブレーカーなども確認して下さい。 |
| PoE アダプターから給電されていない。 | ・PoE アダプターの電源ケーブルがコンセントに接続されていることを確認下さい。 ・本製品の WAN ポートと PoE アダプターが接続されていることを確認下さい。 |
| 本製品が故障している。 | DoSPOT カスタマセンターにご連絡下さい。 |

STATUS3 LED が消灯している。

| 考えられる原因 | チェックポイント |
|--------------------------------------|--|
| ネットワーク機器または PoE アダプターとのリンクが確立されていない。 | ・ネットワーク機器、PoE アダプターおよび本製品の WAN ポートに LAN ケーブルが正しく接続されているか確認して下さい。 ・接続している LAN ケーブルは規格(カテゴリ 5e 以上)を満足しているか、確認して下さい。 ・接続している LAN ケーブルにショートや断線がないか確認して下さい。 ・ネットワーク機器または PoE アダプターは正常に動作しているか(電源は投入されているか等)確認して下さい。 ・ネットワーク機器の LINK LED は正しく点灯しているか確認して下さい。 |
| 本製品が故障している。 | DoSPOT カスタマセンターにご連絡下さい。 |

2.4GHz LED が消灯している。

| 考えられる原因 | チェックポイント |
|------------------------------|--|
| 2.4GHz 無線 LAN が未使用の設定になっている。 | 2.4GHz 無線設定が有効になっているか確認して下さい。 (3-8-1. 2.4GHz 無線 LAN 設定) |
| 本製品が故障している。 | DoSPOT カスタマセンターにご連絡下さい。 |

5GHz LED が消灯している。

| 考えられる原因 | チェックポイント |
|----------------------------|--|
| 5GHz 無線 LAN が未使用の設定になっている。 | 5GHz 無線設定が有効になっているか確認して下さい。 (3-8-2. 5GHz 無線 LAN 設定) |
| 本製品が故障している。 | DoSPOT カスタマセンターにご連絡下さい。 |

背面 WAN LED が消灯している。

| 考えられる原因 | チェックポイント |
|--------------------------------------|--|
| ネットワーク機器または PoE アダプターとのリンクが確立されていない。 | ・ネットワーク機器、PoE アダプターおよび本製品の WAN ポートに LAN ケーブルが正しく接続されているか確認して下さい。 ・接続している LAN ケーブルは規格(カテゴリ 5e 以上)を満足しているか、確認して下さい。 ・接続している LAN ケーブルにショートや断線がないか確認して下さい。 ・ネットワーク機器または PoE アダプターは正常に動作しているか(電源は投入されているか等)確認して下さい。 ・ネットワーク機器の LINK LED は正しく点灯しているか確認して下さい。 |
| 本製品が故障している。 | DoSPOT カスタマセンターにご連絡下さい。 |

背面 LAN1～LAN4 LED が消灯している。(該当ポートで有線接続を行っている場合)

| 考えられる原因 | チェックポイント |
|---------------------|---|
| 接続機器とのリンクが確立されていない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・接続機器および本製品の LAN ポートに LAN ケーブルが正しく接続されているか確認して下さい。 ・接続している LAN ケーブルは規格(カテゴリ 5e 以上)を満足しているか、確認して下さい。 ・接続している LAN ケーブルにショートや断線などがないか確認して下さい。 ・接続機器は正常に動作しているか(電源は投入されているか等)確認して下さい。 ・接続機器の LINK LED は正しく点灯しているか確認して下さい。 |
| 本製品が故障している。 | DoSPOT カスタマセンターにご連絡下さい。 |

PoE アダプターの LED が消灯している。(PoE アダプターを接続している場合)

| 考えられる原因 | チェックポイント |
|---------------------|---|
| コンセントに電気が供給されていない。 | コンセントに電気が供給されているか確認して下さい。 配電盤が有る場合は配電盤のブレーカーなども確認して下さい。 |
| 電源ケーブルが正しく接続されていない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・電源ケーブルが正しくコンセントに接続されているか確認して下さい。 ・電源ケーブルが正しく PoE アダプターに接続されているか確認して下さい。 |
| 本製品が故障している。 | DoSPOT カスタマセンターにご連絡下さい。 |

<DoSPOT カスタマセンター>

0120-661124 受付時間 9:00～17:00

土曜・日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)を除く

本製品のソフトウェアのソースコードについて

本製品には GNU General Public License に基づき許諾されるソフトウェア、Mozilla Public License Version 等の様々なオープンソースライセンス(総称して“OSS ライセンス”)適用のオープンソースソフトウェアのソースコードを含んでいます。

これらのソースコードはフリーソフトウェアです。

お客様は、Free Software Foundation が定めた GNU General Public License 等の条件に従って、これらのソースコードを再頒布または変更することができます。

ソースプログラムにつきましては実費にてご提供させて頂いておりますので、ご希望の場合は下記へお問い合わせください。

<DoSPOT カスタマセンター>

0120-661124 受付時間 9:00～17:00

土曜・日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)を除く

なお、GPL/LGPL 等に基づき、本製品を構成しているプログラム・ドライバのうち本製品向けに独自に作成された部分を除くオープンソースソフトウェアのみ配布いたします。

これらのソースコードについてはサポート対象外ですのであらかじめご了承ください。

無線 LAN アクセスポイント APS1300-DS

詳細マニュアル
(取扱説明書)

2020 年 5 月 第 1 版

エヌ・ティ・ティ・メディアサプライ株式会社

Copyright© 2020 NTT MEDIASUPPLY CO., LTD. All rights Reserved.

(禁無断複製)